

ちょっと腕まくりをしてみてください。

二の腕にかすかに残る跡、見えますか？

それは、子どもの頃に受けたBCGの痕跡です。

BCGとは結核の予防接種のこと。

日本では、現在生後1歳までの赤ちゃんは

全員が予防接種を受けることになっています*。

腕に残ったその跡は

子どもの頃にかかると重症化する

結核から守ってくれた印なんです。

今ではBCGのおかげで

子どもの結核はほとんど無くなりました。

でも、大人の結核を予防することはできないのです。

結核は昔の病気ではありません。

国内で年間2万人以上が発症している、

現代の病気です。

*BCGとは乳児期の結核感染予防や重症化の予防効果が認められていますが成人になるまで予防効果を持続するものではありません。

二の腕の
結核の予防だったんだ。
って、
それ

